

勝平保育園 園目標 : 1. 健やかな心を持ち、生き生きとした子ども
2. 人に親しみを持ち、元気に遊べる子ども
3. 自主的・自発的に行動しようとする子ども

A : 大変良い
B : 良い
C : 一部検討する
D : 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	① 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			○話し合いの時間を確保し、前年度の反省を生かし、ひとり一人の意見を反映させていくこと。 ○保育目標をひとり一人が日々意識したり、見返したりしながら共通理解を図る。 ○実施している保護者アンケートで得られた保護者の願いを保育目標につなげていく。
	② 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	③ 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	④ 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	⑤ 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			○評価、反省を次に生かそうとする保育士の意識を高める。 ○子どもの実態に即していない場合もあるので、実態を把握し、即した指導計画となるようにしていく。 ○前年度の反省を生かし、連続性を持った指導計画となるよう作成する。 ○保育指針の理解を深め、常に念頭におき保育を行う。 ○他クラスとの連携がもっと必要。 ○保育がマンネリ化しないよう努める。
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	③ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	④ 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	① 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○				
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。		○			○令和2年度はコロナ禍の中、例年通りの開催はできなかったが、開催の仕方を職員間で十分話し合ったり、検討したりして、できる行事を開催することができたと思う。 ○子ども達がもっと主体的に参加できる内容を考えたり、環境を整えたりすることが大切だと思う。 ○計画・実施・評価・改善はその都度話し合われていて次の行事へと生かされている。 ○保護者の願いを大事にしながら行事を計画しているが、令和2年度のようなコロナ禍の中では難しさも感じた。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	⑤ 保護者の願いや意見を取りいれているか。		○			

項目		内 容	評 価				意見・改善点
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	① 能率的・合理的な運営組織になっているか。		○			○与えられた職務に責任を持って取り組んでいる職員が多いと思う。 ○職務を全うする為に、自身のスキルを上げるよう努力したい。 ○人によって得て不得手があると思うので、補い合って取り組んでいけたら良いと思う。 ○さらに協力していけるようにしたい。
		② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		③ 職員の配置は、適材・適所か。		○			
		④ 係の仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	① 各種会議を、適切かつ効率的に進めているか。		○			○限られた時間の中で円滑に進めようとする、ひとり一人の意識が高まっているように感じる。 ○ひとり一人が意見を出すことが大切。 ○意見を出し合える雰囲気を作ることも大事。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		③ 打合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス運営	① 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			○保育目標や重点目標に基づいて年齢別・クラス目標は設定されていると思うが、その年の子どもの実態に即して設定されているかとなると不十分と感じることもある。 ○職員間で十分な話し合いを行い、共通理解をもって運営していきたい。 ○異年齢交流にはもっと積極的に取り組みたい。 以上児クラス間の交流が主だが、未満児クラスとの交流も積極的に考えていきたい。 ○コロナ禍の中、異年齢交流が十分でできなかった。
		② 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		③ 年齢別・クラス目標に迫る、短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		⑤ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行なっているか。		○			
		⑥ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			○計画に基づいて適切に行われていると思う。 ○計画的な訓練で子ども達に非常時の適切な避難の仕方が身についてきていると感じる。 ○災害はいつ起きるかわからないので、避難訓練は様々な時期、時間に実施していきたい。 ○新型コロナウイルス感染症への対応については特に細目に状況を発信した。 ○感染症の状況、対策など、引き続きしっかりと発信していきたい。 ○家庭への啓発を行っているが、うまく伝わらないこともあり困難さを感じることもある。信頼関係の構築から理解して頂けるようにしたい。 ○嘱託医との連携を図りたい。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行なっているか。	○				
		④ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
研究・研修	所内研究・研修	① 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○			○マニュアルの見直しを行ったが、見直すことで内容の理解が深まった。 ○所内研修は内容を選査し、より乳幼児理解が深まるものにしていきたい。 ○少人数に分かれて行うことで意見を出しやすく、内容を深めることができた。 ○職種が違う職員でも同じ研修に参加することで保育に対する理解を深められたと思う。
		② 所内研修の計画・運営は適切か。		○			
		③ 研究成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		④ 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所外研究・研修	① 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				○ひとり一人の経験年数等に合わせた研修に参加する機会が与えられている。 ○令和2年度はコロナ禍のため、中止になった研修も多いが、リモートでの研修が構築されてからはリモートでの研修にも積極的に参加し、学びの継続ができた。 ○復命書を回覧したり、会議で報告したりすることで他職員への周知が図られたと思う。
		② 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内 容	評 価				意見・改善点
		A	B	C	D	
情報について	① 乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	○				○守秘義務を遵守し、個人情報等は適切に管理、 処理されていると思う。
	② 公文書收受、発送、処理を適切に行 なっているか。	○				
	③ 各表簿は、適切な時間・方法で、作 成、処理しているか。	○				
施設・設備	① 施設内外・設備の安全点検を計画的 に行なっているか。	○				○担当者が責任をもって定期的な安全点検を行う ことで安全に過ごせていると思う。 ○遊具や用具等使う際、決められた場所にな いこともあるので、使用後は元の場所に戻す等、一人ひとりの心掛けが大切だと思う。 ○遊具、用具の定期的な整理整頓が必要だ と思う。 ○不審者については、訓練はしているが、いざ というときに生かせるか不安な面もある。 ○玄関や門扉の施錠は保護者にも徹底して もらうことが必要。 ○クラス前のホワイトボードは大いに活用 され、保護者も見ると習慣がついてきてい ることを感じる。
	② 遊具・用具等を、活用しやすいよう に整理・保管しているか。		○			
	③ 不審者等に対応する周到な配慮を 行なっているか。		○			
	④ 掲示板・掲示場所等を適切かつ効果 的に活用しているか。		○			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努め ているか。		○			
出納 経 理	① 各種会計を適正かつ適切に処理し ているか。	○				
開 か れ た 保 育 所 づ く り	施設間交 流・連 携	① 他施設等との年間交流計画は、 保育目標や課題に添ったものにな っているか。	○			○令和2年度はコロナ禍の中で例年通りの交流は できなかった。 ○姉妹園との交流は、感染予防を配慮した交流が できたと思う。 ○他施設との交流は双方の都合があり、難しさを感じ るが、もっとお互いに理解を深める機会を作っ ていく必要がある。 ○コロナ禍の中でどのような交流ができるのか、 もっと検討する必要がある。
		② 他施設などの、幼児児童生徒と触れ 合う中で、(乳) 幼児が楽しく過ごし 充実感を味わうことができるよう な配慮や援助・支援を行なっている か。	○			
		③ 指導者どうしが、打ち合わせや事前 研修・合同研修を行い、互いの保育・ 教育に対する理解を深め、援助に ついて共通理解を図っているか。		○		
		④ 参観や保育・授業等に参加するなど して、幼稚園・小学校の教育を理解 しているか。		○		
		⑤ 日常的に情報を交換し、それを交流 活動に生かしているか。		○		
	家庭・地 域社会と の連携	① 参観時間を制限せず、保護者以外も 対象にした参観日等を設定してい るか。		○		○R2年度はコロナ禍の為、制限せざるを得なかつ たことも多かったが、可能な範囲で行うことが できたと思う。 ○R2年度はコロナ禍の為、地域の行事は中止とな ったが、園内で縮小して行うことで伝統行事に 触れることができた。
		② 保護者を含む地域の人材活用の時 期・内容は適切か。		○		
		③ (乳) 幼児の興味や関心に基づいて 地域社会・その他の施設と交流して いるか。		○		
		④ 地域の行事に積極的に参加し、地域 の文化や生活に触れているか。		○		

項目		内容	評価				意見・改善点
			A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	① 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。		○			○R2年度はコロナ禍の為、感染予防対策は必要だったが、可能な範囲で園開放日を設定し、行うことができ良かったと思う。 ○園開放日には来園する親子が減ってきているので、もっと地域への発信や内容の工夫をし、多くの親子が気軽に来園してもらえるようにしていくことが必要。 ○子育てについての「育児講座」を企画しても保護者の参加の難しさが課題である。 ○必要だと感じる時には専門機関との連携をとりながら保育を進めているが、保護者への情報提供には保護者の理解も必要な場合があるので、難しさを感じることもあった。
		② 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行なっているか。		○			
		③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	① 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				○施設の情報は適切に発信されていると思う。 ○ホームページに給食の写真ももっと載せていきたい。 ○第三者評価の導入を検討していく。 ○保護者アンケートで得た意見を施設運営に反映できるよう努めている。
		② 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	③ 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	
		④ 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			
	給食の提供	① 保育所の理念・めざす子どもの姿に基づいた「食育の計画」を作成しているか。	○				○行事の際は給食担当者から、ペープサート、絵本や紙芝居などを使って子どもへの説明があり、子どもの「食」への関心が高まっていたように思う。 ○レシピの公開は親子での会話のきっかけになったり、参考になったりしてとても好評である。 ○行事食は工夫がみられ、「おいしい」だけでなく目でも楽しむことができ、「食」への関心が深まっていると感じる。 ○食材の大きさが年齢や子どもの実態に合わない時は、相談するとすぐに改善してくれ、保育士との連携も適切に行われていると思う。 ○アレルギー児への対応もしっかりと行われている。 ○園開放の際、栄養士からの講話の機会を設け、保護者からの悩みや相談に答えることができた。
		② 調理員や栄養士の役割が明確になっているか。	○				
		③ 乳幼児期の発育・発達に応じた食事が提供されているか。	○				
		④ 子どもの生活や、心身の発達に合わせて食事が提供されているか。	○				
		⑤ 子どもの食事環境や食事の方法が適切か。	○				
		⑥ 保育所の日常生活において、「食」を感じる環境が整っているか。	○				
		⑥ 食育の活動や行事について、配慮がなされているか。	○				
		⑦ 食を通した保護者への支援がなされているか。	○				
		⑧ 地域の保護者に対して、食育に関する支援ができていないか。		○			
		⑨ 保育所と関係機関との連携がとれているか。		○			